

(件名)

生産は2か月ぶりに上昇、在庫減の動きも加速

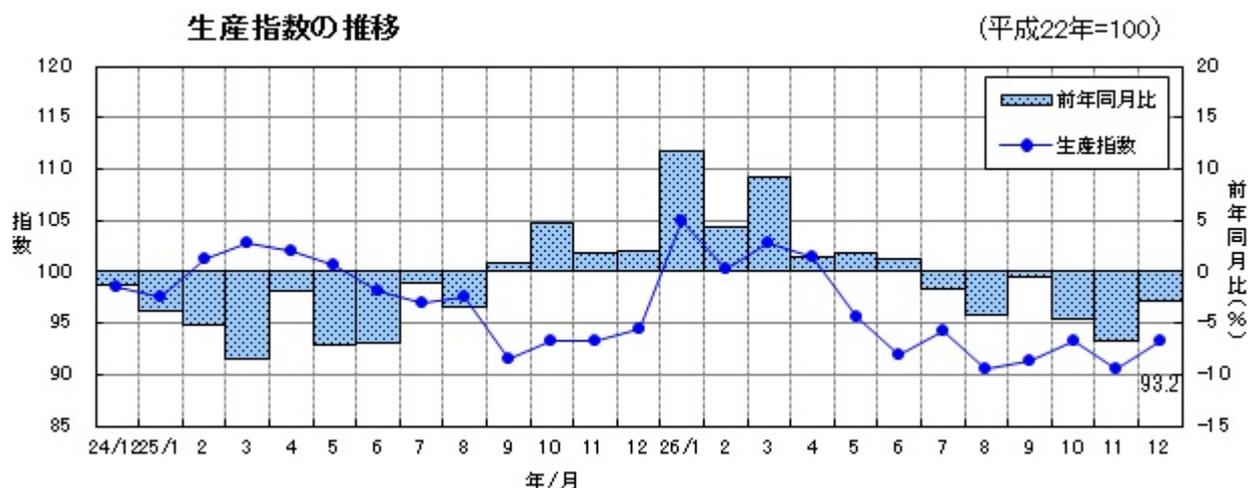
(静岡県鉱工業指数 平成26年12月分速報)

1 生産指数の動き

12月の鉱工業生産指数（季節調整済：平成22年=100）は**93.2**となり、**前月比は3.0%増と2か月ぶりに上昇した。**

また、**前年同月比（原指数）は2.8%減と6か月連続して前年を下回った。**

業種別の前月比（季節調整済指数）では、輸送機械、はん用・生産用・業務用機械、電気機械等が上昇する一方、食料品・たばこ、パルプ・紙・紙加工品、電子部品・デバイス等が低下した。

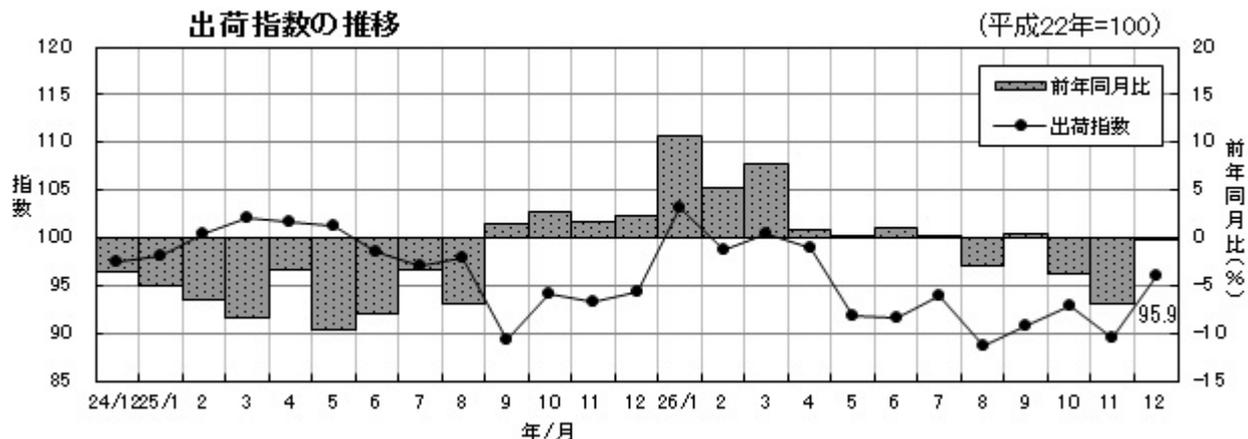


2 出荷指数の動き

12月の鉱工業出荷指数（季節調整済：平成22年=100）は**95.9**となり、**前月比は7.0%増と2か月ぶりに上昇した。**

また、**前年同月比（原指数）は0.3%減と3か月連続して前年を下回った。**

業種別の前月比（季節調整済指数）では、輸送機械、はん用・生産用・業務用機械、化学等が上昇する一方、電子部品・デバイス、ゴム製品、繊維等が低下した。

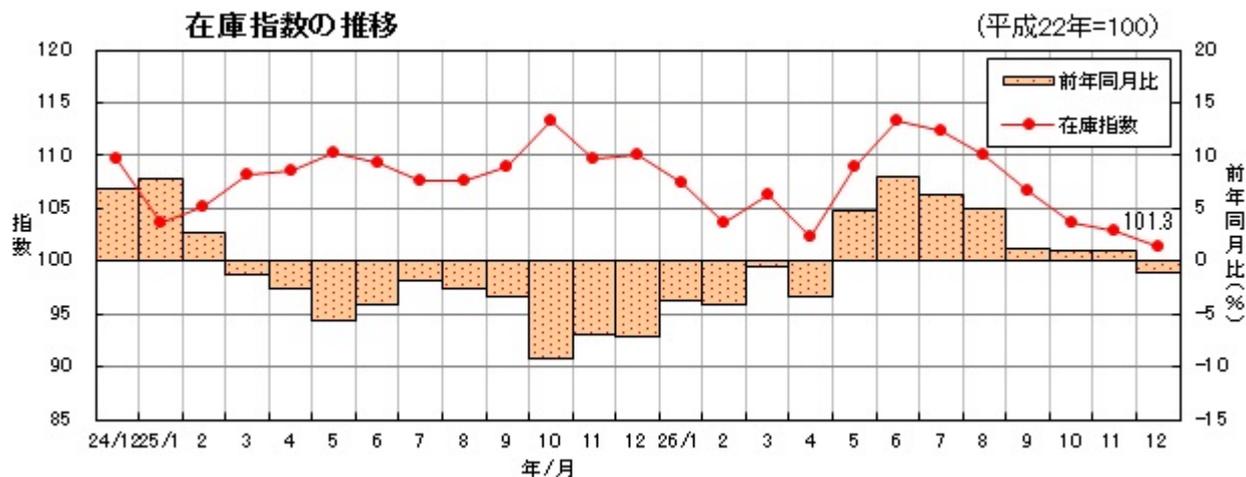


3 在庫指数の動き

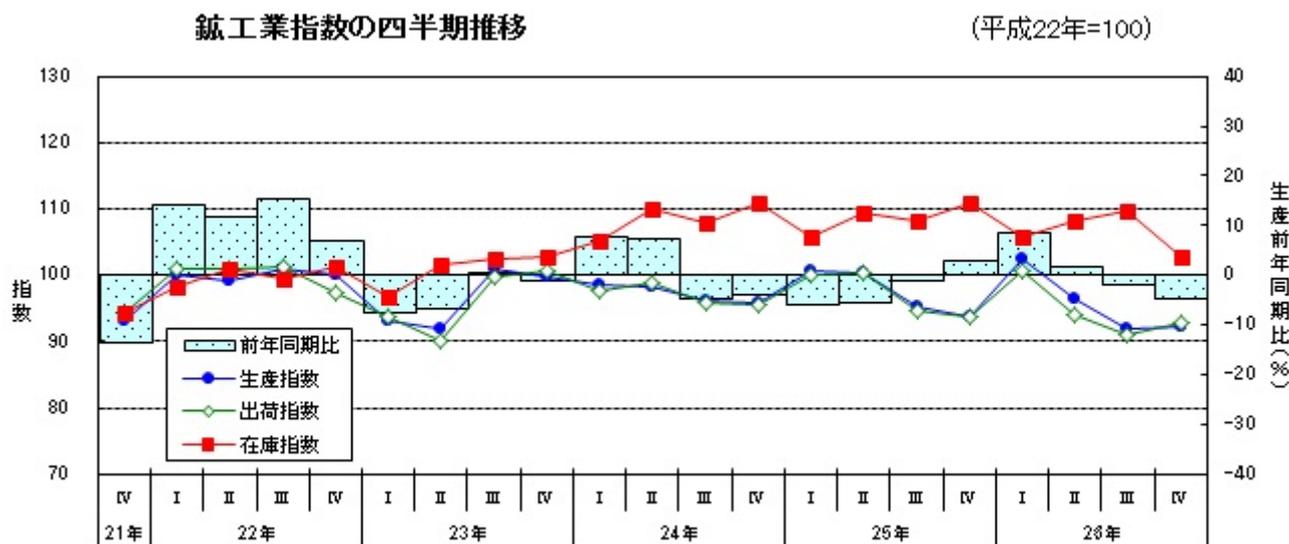
12月の鉱工業**在庫指数**（季節調整済：平成22年=100）は**101.3**となり、**前月比は1.6%減**と6か月連続して低下した。

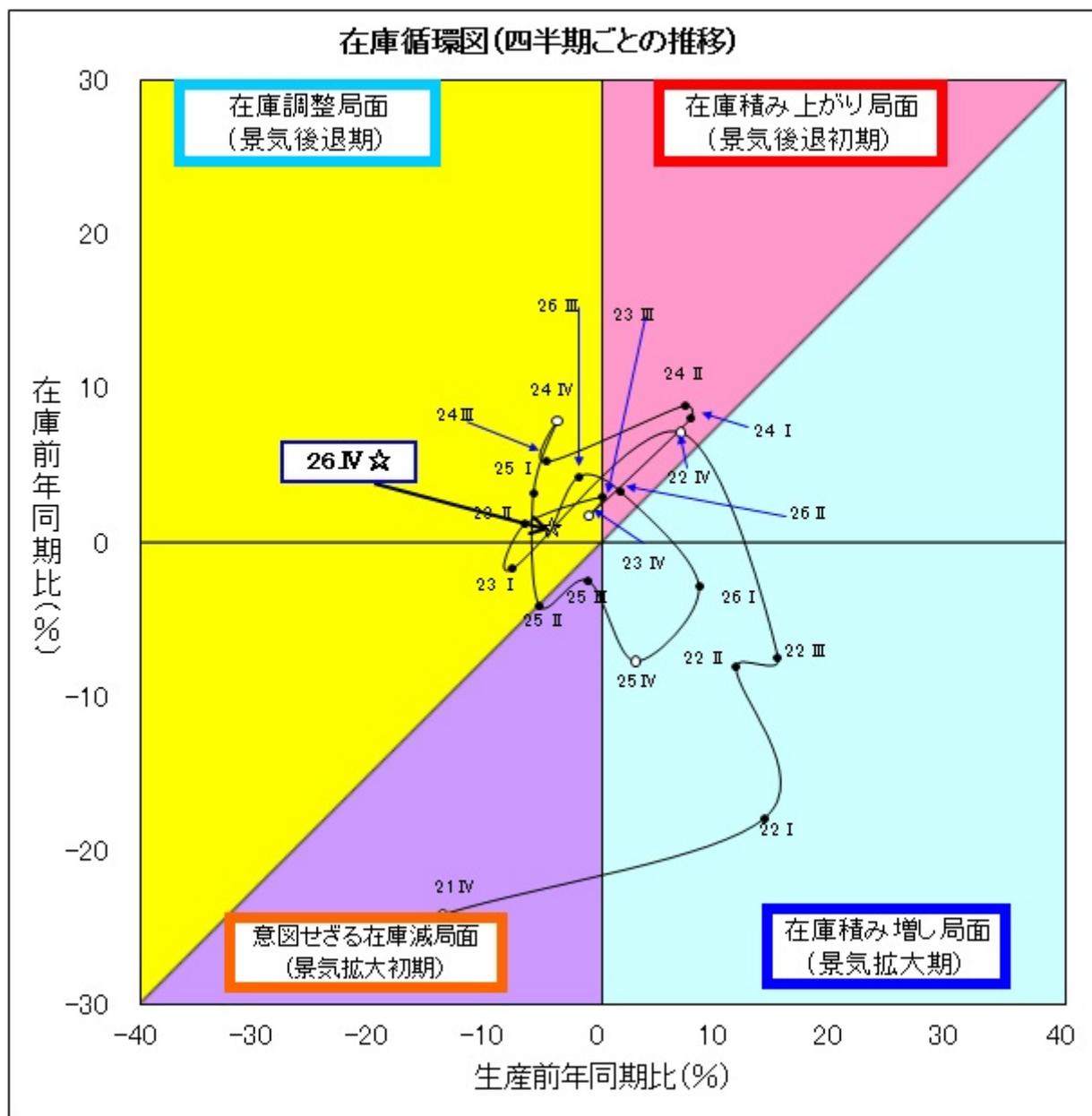
また、**前年同月比**（原指数）は**1.0%減**と8か月ぶりに前年を下回った。

業種別の前月比（季節調整済指数）では、その他製品、非鉄金属、電気機械等が上昇する一方、輸送機械、パルプ・紙・紙加工品、プラスチック製品等が低下した。



<参考1> 四半期推移及び在庫循環図





- ・ **在庫積み増し局面 (景気拡大期)**
需要が供給より多くなると、生産を拡大し、在庫を積み増して需要に対処する。
- ・ **在庫積み上がり局面 (景気後退初期)**
供給が需要より多くなってくると、生産の伸びが鈍化し、在庫が適正水準を超え、在庫の積み上がりが起こる。
- ☆ **在庫調整局面 (景気後退期) ← 今季はここに該当**
適正水準を超えた在庫を減らすため、生産を抑え、在庫調整を図る。
- ・ **意図せざる在庫減局面 (景気拡大初期)**
需要の増加に生産が追いつかず、在庫が減少する。